

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.8 (12/24)

□石川塾のあれこれ⑨ “ミツキ先生”の2歳からの幼児教室 <生徒募集中(午前)>

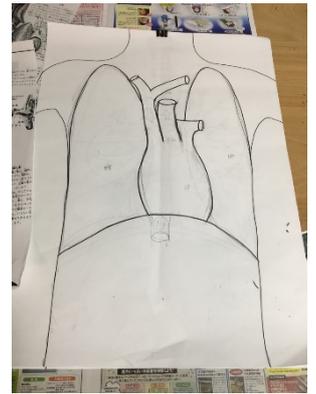
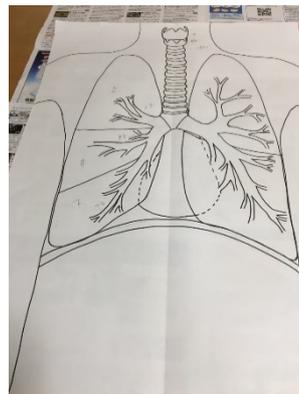
(“プロフィール”) 幼稚園受験、小学校受験、2児の子育て、看護師の経験を活かした就学前に身につけるべき「生活」「運動」「社会性」「ことば」「巧緻性」「知能」そして、**発達段階**を踏まえた学習を提供いたします。保護者の方のご希望をお聞きしながら学習計画を一緒に考えていきます。まずは**3回無料体験**を！！

<2019年1月の開講・相談受付予定 ~午前~>

1/7 (月) 1/11 (金) 1/15 (火) 1/18 (金) 1/21 (月) 1/25 (金) 1/28 (月) その他の日程も相談に応じます。いつでも気軽にご相談ください。お電話お待ちしております。☎042-710-5768

□石川塾のあれこれ⑩ 冬休みワークショップ『自分の人体解剖図』(心臓・肺臓)を描いてみよう！！

12/26・27 に開催する冬休みワークショップの準備が着々と進んでいます。絵本の観音開きの仕掛け絵本のような仕上がりになる予定です。見本を作っていますが…皆さんに見てもらいたいものなので丁寧に…間違いのないように…と慎重になってしまい…時間ばかりが過ぎていく。それでも、再発見があったりして作業していてとても楽しいです。大好きな韓流ドラマも今はオアズケ…ですが…それでも楽しい！！こんな機会を作ってくださった石川塾長に本当に感謝しています。



□読書の時間⑧ ~『まないたにりょうりをあげないこと』シゲタサヤカ/講談社~



このお話は、なんと！まな板がしゃべる！食べる！ねだる！愉快なお話です。町でいちばん人気のレストランにそのまな板は現れました。そしてまな板が「ぼくこんどはこのレストランのりょうりをたべてみたいな〜」とねだります。まいにちこっそりムシャリムシャリ3か月ですっかり太ってしまい…料理長に見つかってコックと一緒に追い出されそうになりますが…料理を食べなくなったまな板はすっかりもとの大きさにもどります。ご飯やおやつも食べすぎると肥満を引き起こすことなど、子どもにもわかりやすい内容です。そしてなんとと言っても面白いです。ぜひ感情たっぷりに読み聞かせしてみてください。

□聞いてみよう・やってみよう⑦ ~苦手な国語~ドイツから日本へ中学受験に向けて⑤~

<7月に取り組んだこと> 朗読暗唱 要旨要約

平家物語(巻第一、祇園精舎)。「意味が分からないのによくこんな長くて難しい日本語が覚えられるね(お母さんはたぶん覚えられない)」と驚く私に、息子はこう返した。「(意味は)何となく分かる。それに、覚えるの得意だし♪」。随分とたくましくなったものだ。入塾当初、三好達治の作品を苦労しながら一緒に覚えたのが、はるか昔の出来事のようなだ…。この3か月ほどの間に彼は暗記力もついた。おそらく、私のそれを、もうとっくに追い越したのではあるまいか。もう暗誦には私の手助けは必要なさそうだ。何となくさみしい気もする…。

この夏休み、苦手な要旨要約に力を入れて頑張った。時には授業丸々を要旨要約に費した日もあるらしいが、これは大変にありがたいことである。なぜなら、学校や他の集団塾では、読み書き算数塾のように一人一人に徹底的に文章の読み解き方を教えてくれる訳ではないからだ。彼が読んだ作品に引っ張った線を見てみると、「なるほど、こういうところを大事だと考えているのか」「ふ〜

ん、こういう表現を楽しんでいるのか」、など言葉に発しない彼の心の中が少し見えるような気がして面白い。塾のお便りで、同年くらいの子が以前に自分が読んだ難しい作品の要旨要約しているのを見て、「○○(作品名)は皆も難しいと思ったのかなあ?」とつぶやいていた。自分が苦労した思い出がよみがえるらしい。それでも、先生の解説を聞いてなるほどと合点がいくのも、スッキリ爽快なのだそう。

ベストホームワーク賞の賞状の最後に、「ここにあなたが自分で育てた脳と心を讃えます」とある。難しい文章を読み、作品を味わい、色々なことを頭で考え心で感じる。学校や集団塾では決して教えてくれない、♪読み書き算数塾ならではの脳と心の育て方である。

ちなみに、夏休み中の授業で一番楽しかったのは、「石川流!?美味しいザラメ煎餅の食べ方」を習ったことだそう。今度、ザラメ煎餅を買ってきて、試してみよう!

●ソウシくん(小5)のお母さんからの VOICE ■「VOICE2018 秋号」より